



設計上の注意事項

- 工事着手前に地質調査を実施し、土質・N値・地下埋設物の有無を確認して下さい。
- パネル上部にネットフェンス・転落防止柵を取り付ける事はできますが、**ガードレールを取り付ける事はできません。**ガードレールを取り付ける場合、フーチングレス・パネルと一体化しない構造で設置して下さい。
- 壁高の上限は2.5mまでです。
($H=2.25-2.5m$ は鋼管内にH型鋼を挿入する事で対応します)
- 設計条件以外でご使用の場合は、別途ご相談下さい。
- 自立式のため、変位は必ず生じます。また、柱状地盤改良体は壁面前面より出ています。境界にフーチングレス・パネルを設置する場合、その事を考慮の上設計して下さい。

施工上の注意事項

- フーチングレス・パネルの据え付けには、専用の吊り上げ用ボルトを使用して下さい。
ネジ部分に異常を生じた物や、曲がったボルトの使用をやめ、新しい物に交換して下さい。
- フーチングレス・パネルは水平に吊り上げ、吊り上げ・吊り下ろしの操作は静かに行なって下さい。横振れ、回転、地土を引き溜るなどは極力さけて下さい。
吊りインサートや吊り上げボルトに過度の衝撃がかかり危険です。
- フーチングレス・パネルを、作業者の頭土を通過させる事は絶対にやめて下さい。
重量物であるため、大変に危険です。
- この工法は、鋼管を鉛直に規定の位置に立てる事が一番重要です。杭芯位置・鋼管の通り高さを見るためのやり方は、正確に設置して下さい。
- 埋め戻しは所定の締め固め方法に従い、丁寧に行なって下さい。